

支部活動の現状と課題及び 今後のあり方

OCT校友会支部の歴史は、最初に1999年10月に産声をあげて今年で20年を迎える。現在では27支部が設立されました。今年度より村野新会長が誕生し、新たに船出しようとする中、年号も平成から令和に移行し、新たな時代を創造する時が来たように思います。そこで各支部を訪問して、現状と課題及び今後の取り組み等について意見交換を行いました。

▶ 広島・山口・岡山支部役員会

2019年5月31日(金) 於: ホテルセンチュリー 21広島



- 岡山支部長が赤木裕介さんから船津成史さんに交代。
- 県単位の支部名は残しながら、実質の活動はブロック支部単位でのイベントを開催する。
- 西日本地域会或いは中国地区会を早い時期に岡山で開催する予定。
- 若い人に役員交代もしたい。「若い人出て来い」運動を展開する。

▶ 京都・滋賀支部役員会

2019年6月7日(金) 於: メルパルク京都



- 京都支部長: 藤田浩之さん、滋賀支部長: 高山厚さん。(京滋ブロック支部から、京都支部、滋賀支部へと分離独立した)
- 自分の仕事も含め、当番制で勉強会を開催してはどうか。
- OB出て来い活動! 会社内にいる校友会OBを引っ張って来たい。
- 地元の活動をOCTの学生とタイアップ出来るマッチング方法がないか。
- 空き家のリノベーションを校友会とコラボできないか。(クラウドファンディング)
- 仕事の紹介ネットワーク。

▶ 九州地区支部役員会

2019年7月21日(日) 於: ANAクラウンプラザホテル熊本



- 伊藤支部長より、支部長の交代要請があり、今後支部内で調整する。
- 設計もAIに代わっていつつある。工事現場が様変わりした。
- 高卒の受験生からOB(校友会)を⇒ネットワーク推薦制度の活用を高める。
- 九州地区を北と南ブロックに分けるか、或いは九州を1ブロックした方が、会として運営し易い。

▶ 奈良・三重地区支部役員会

2019年7月26日(金) 於: 大和八木



- 奈良支部長: 岸田孝一さん、三重支部長: 野山直人さん。
- 会員だから、このように楽しい事、得する事がある。
- その人にとって得な事を行なう。
- 卒業式に支部長が参加して、卒業生にインフォする。
- 新会員歓迎会: 大阪支部→近畿圏で行う。(実施時期が困難)
- 大阪キャッスルホテルを会場として、実費で卒業パーティーの開催を検討。

奈良・三重支部はOCT校友会の一支部としてこれからも役員共々学校に協力し、一心同体となって支部組織の活動を邁進していく所存です。

▶ 兵庫支部役員会

2019年6月22日(土) 於: 維新號點心茶室 神戸店



- 支部長は稻見厚恵さんが推薦され承認される。重鎮の堂本氏と大森氏が副支部長として新支部長を支える。
- 兵庫支部では主要な人材を失い、長い間支部長代行が続いた。
- 在学生に校友会(支部)を伝える。(若い世代の会員や役員を模索する)
- 校友会の同志として支部間の繋がりも構築したい。(他の支部とコラボして集まるることは意義がある)
- 学校の授業の一環として、校友会員を外部講師として活用することはできないか。

▶ 高知支部役員会

2019年7月6日(土) 於: ホテル日航高知ロイヤル



- 高知県の高校では県外の専門学校に行くな!との指導があった。(地元を離れない対策)
- 高知、和歌山、兵庫支部とは連携してきた。
- 定期的に総会を行ないたい(数年に1回程度)
- OCTとOCRとの連携も図っていく、また仕事の繋がりが出来るような体制を望む。
- 新卒業パーティに支部長も参加する。

▶ 中部支部役員会

2019年8月30日(金) 於: 中華料理 萬珍館 名古屋店



- 支部長の交代を今後検討していく
- 今までなかなか行事を行うことができなかつた。今後は、新たな支部スタッフを募集して、若い人が中心となって行って欲しい。
- 三重、奈良支部と合同で行うことを模索している。
- 世代を超えて交流ができる、いろんな行事で再会できるので楽しみである。
- 校友会会員が得意とするものや優れた商品のマーケティングコーナーがHPにあって良いのでは、また、発信したい情報等を校友会で集約して、登録できるようなBankを作りたい。

▶ 沖縄支部役員会

2019年9月7日(土) 於: ノボテルホテル沖縄那覇



- 沖縄支部長は野村不二夫さんから仲間功さんに交代。
- 役員の50歳代は多忙で中々活動を指揮できない。
- 年に1回は活動をしたい。
- 支部の会員を増やし、若返りもしたい。
- 同じ建設業界や横の繋がりによって、仲間を増やしたい。
- そのための連絡網の構築を図る。(LINE・FB等)
- 名簿上80名のOBに対して、アプローチをしたい。
- 沖縄の建築の専門学校「パシフィックテクノカレッジ」が開校している。